

# 平成 2 5 年度議会報告会回答集

笠 岡 市 議 会

## ごあいさつ

市議会では、平成24年度に引き続き、平成25年7月22日から8月4日までの間、まちづくり協議会のご協力をいただき、市内17会場で議会報告会を開催しました。

報告会には、たくさんのご参加とご意見をいただき、誠にありがとうございました。

今回も、この貴重なご意見に対する回答を別紙のとおり取りまとめました。

いただいたご意見等は、議員一同、今後の議会活動を通じて市政に反映させるべく努めて参る所存でございます。

市議会及び市政に対するご理解を深めていただくための資料としてご活用いただければ幸いです。

平成25年12月

笠岡市議会議長 森岡 聡子

**【御意見等の内容】**

有線放送の修理に2分の1の補助が出ると聞いていたが，他の地区では全額出たと聞いた。本当にそうなのか。

(高島地区)

**【回答】**

町内会などの住民自治組織が設置管理している有線放送施設を新設又は修理するときは、「笠岡市地区有線放送施設整備費補助金」制度を活用していただき，要した工事費が10万円以上の場合に，当該工事費の額の2分の1以内の補助金を，新設150万円，修理100万円を上限として，申請のあった自治組織に対し，予算の範囲内において交付しています。

このほか，コミュニティ組織が屋外放送設備を新設する際に利用可能な助成金制度として，(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業の一つとして行う「一般コミュニティ助成事業(宝くじ助成金)」があります。これは，コミュニティ活動に直接必要な100万円以上の設備の整備に対し，250万円を上限として全額が市を通じて助成されます。ただし，この助成金は修繕が対象外となっており，また，申請しても採択されるとは限りません。

なお，昭和30年の編入合併により旧北木島町，旧真鍋島村，旧白石島村及び旧神島外町に設置された支所(出張所)に附属していた有線放送施設は，現在も笠岡市が所有していますので，市が修理を行っています。

**【執行部への要請・要望】**

**【御意見等の内容】**

台風の際に，船の避難場所の確保をしてほしい。

(高島地区)

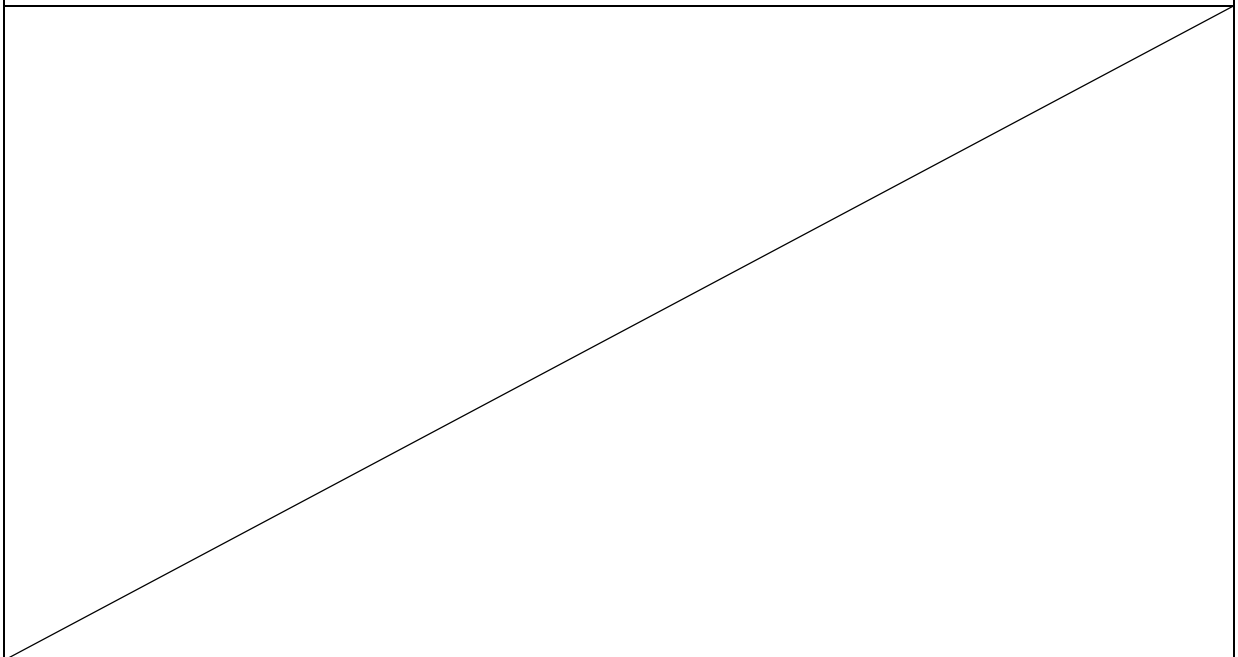
**【回答】**

高島漁港は台風時に港内の波浪が大きいため，漁船が笠岡港住吉地区へ避難をしています。しかし，笠岡港内は他の船舶の係留が多く，高島の漁船が緊急的に係留するスペースが充分には確保されておらず，係留に難渋をしている状況と聞いております。

この度の御意見と同様の要望が笠岡市議会の地元議員からもありましたので，笠岡港の管理者である岡山県備中県民局井笠地域事務所へ上記の対応について，平成 25 年 9 月 25 日に笠岡市建設産業部から申し入れをしました。

井笠地域事務所からは対策について検討をする旨の回答を得ております。

**【執行部への要請・要望】**



**【御意見等の内容】**

救急船に担架を積み込むのに不具合がある。  
間口が狭いため担架を乗せにくいので改良すべきではないか。  
若い人が少ないなど人材不足もあるため，港の整備と救急時の対応を図ってほしい。

(高島地区)

**【回答】**

執行部へ要請します。

**【市への要請・要望】**

救急船に担架を積み込むのに不具合がある。  
間口が狭いため担架を乗せにくいので改良すべきではないか。  
若い人が少ないなど人材不足もあるため，港の整備と救急時の対応について検討していただきたい。

**【御意見等の内容】**

真鍋中学校用地の今後の活用計画はあるのか。現在，地元が除草等の管理を行っている状況にある。

(真鍋島地区)

**【回答】**

真鍋中学校用地の活用につきましては，現在，笠岡市教育審議会に笠岡市全体の学校規模適正化を諮問している状況であり，その答申を受けまして，真鍋中学校用地についても検討してまいります。

また，用地の管理については，平成 24 年度までは，笠岡市建設企画課が行っていましたが，協議の結果，平成 25 年度から笠岡市教育委員会が行うこととなりましたので，笠岡市教育委員会で定期的に除草作業等を行います。

**【執行部への要請・要望】**

回答をいただいているところであるが，引き続き真鍋中学校用地の適正管理に努めていただきたい。

**【御意見等の内容】**

救急搬送をする時に大変困っている。港の整備等をお願いする。

(真鍋島地区)

**【回答】**

住吉県営棧橋での救急搬送につきましては、棧橋に他船が多く係留しており、救急患者搬送船の接岸も苦慮されているようです。さらに、救急患者を安全に収容するためにも現状では、笠岡地区消防組合としましても不安があります。

そうしたことから、港を管理している岡山県備中県民局井笠地域事務所へ要望しましたが、整備計画は無いとのことであります。

こうしたことから今後、救急搬送につきましては、別の接岸可能な棧橋を検討し、救急患者搬送船専用の棧橋ができるよう、関係機関と前向きに協議してまいります。

なお、県所有の横島棧橋及び市環境課前の棧橋等を念頭に検討していきたいと考えております。

**【執行部への要請・要望】**

回答をいただいているところであるが、引き続き検討していただきたい。

**【御意見等の内容】**

大井地区に海拔表示の予定はあるのか。

(大井地区)

**【回答】**

海拔表示は，平成 24 年度と平成 25 年度において，南海トラフ巨大地震の津波災害時における避難の目安としていただくため，島しょ部及び沿岸部を中心に，市内 381 か所に設置を完了いたしました。大井地区では，大井小学校の西側，県道東大戸金浦線沿いの電柱の 2 か所に設置しています。

大井地区は内陸部にあり，海拔も沿岸部に比べると高く，津波被害における緊急性は少ないと思われませんが，この海拔表示の設置については，自主防災会を中心に，地元からの意見・要望を踏まえて，前述の 2 か所に設置いたしました。

また，岡山県の想定では，南海トラフ巨大地震が起こった場合，満潮時に津波が来る最悪の状況で，津波の最大波高は，海拔 3.2m（笠岡市の平均満潮位 2.1m＋津波高 1.1m）と想定されています。しかし，津波災害時には，この数値にとらわれることなく，その時の状況を的確に判断し，できるだけ高い所に避難するよう心掛けてください。

**【執行部への要請・要望】**



**【御意見等の内容】**

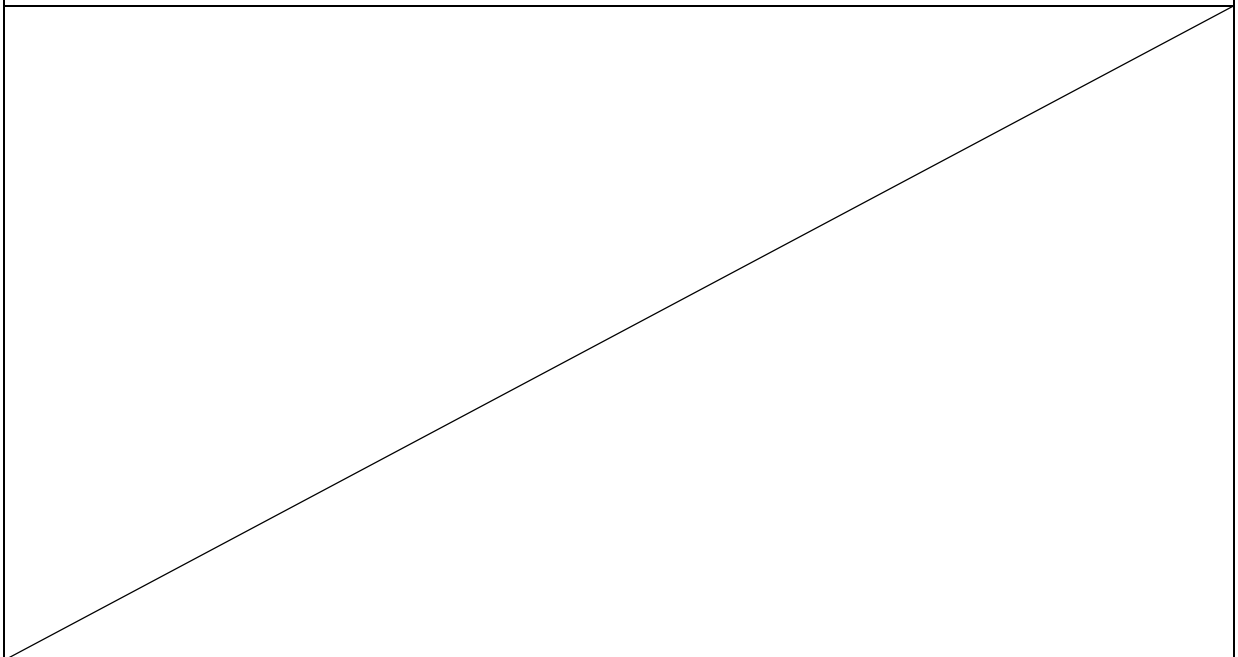
生涯学習活動で公民館の利用が多いので，公民館施設のバリアフリー化を望む。

(大井地区)

**【回答】**

笠岡市内にある各地区公民館は，建設から30年前後経過しております。  
また，利用者の中には，高齢の方も少なくなく，現在のニーズに合っていないのが現状です。  
現在，公民館の老朽化対策と合わせて，段差解消や洋式便器への切替等バリアフリー化を年次的に進めています。  
今後も予算の範囲内で対応してまいります。

**【執行部への要請・要望】**



**【御意見等の内容】**

市民病院について赤字が常態化して効率が悪いのではないか。民間の考え方を取り入れているのか。また，ドクターの態度が悪いなど体質に問題があるのではないか。

(吉田地区)

**【回答】**

昨年度末に「市民病院事業のあり方検討委員会」から市民病院の在り方について答申を受け，公立病院として市民病院がどのような役割を担うべきか検討しているところです。ドクターの態度や病院の体質については改善してきていると思いますが，ご意見を執行部にお伝えします。

**【執行部への要請・要望】**

平成25年3月28日「笠岡市立市民病院事業のあり方検討委員会」からの答申を受け，市民病院がどのような役割を担うべきか検討されているところである。「信頼される市民病院づくり」を目指して，地域の中核病院として地域医療を支え市民の生命と健康を守る使命と役割を果たしていただきたい。

**【御意見等の内容】**

「まちづくり協議会の事業予算について」  
審査会が上から目線で予算を決定するのはおかしい。  
住民全体での活動を進めるのであれば，地域担当職員と相談しながら，可否をその場で判断の上で活動内容を決められれば活動も効率的で良いのではないか。

(富岡北地区)

**【回答】**

事業決定の在り方や審査会の在り方など，協議会がまちづくり活動しやすい手法を検討するよう執行部にお伝えします。

**【執行部への要請・要望】**

まちづくり協議会の事業予算については，事業決定のあり方や審査会のあり方など，まちづくり協議会が活動しやすい手法を検討していただきたい。

**【御意見等の内容】**

「道路整備について」

前浦から湛江への集落間を結ぶ道路について

- ・出来るだけ平らな道路の方が，お年寄りの移動（手押し車など）にも良いので海岸道路整備を要望しているが，その検討状況はどうか。
- ・トンネルとすることはできないか。

(六島地区)

**【回答】**

前浦地区から湛江への集落間を結ぶ道路をトンネルとすることについて地形と人家等の条件を考えてトンネルを計画した場合、延長が約250m、道路幅はトンネル内で車が安全にすれちがえるように少なくとも7mが必要です。

また、トンネル入り口や出口のいわゆる坑口部は用地を提供していただく必要があります。

更に、工事を行うためには坑口付近に搬入した機械や資材、掘削したズリを仮置きする施工ヤードとして少なくとも5,000㎡の土地が必要です。

この施工ヤードを確保するためには海面を埋立てするしかなく、掘削によって発生する約10,000㎡のズリの処分先も確保する必要があります。

そのほか、人家も近く周辺が漁場でもあるため、発破掘削による騒音や振動などの環境問題もあります。

これらのことを考慮してトンネル工事の費用を推算しますと、少なくとも約8億円以上の事業費が必要と思われます。

トンネルも海岸道路と同様に多額の事業費がかかり、また陸上ルートのように道路沿線の利用効果もないため国庫補助対象にはならず、実現が難しいと考えます。

**【執行部への要請・要望】**

**【御意見等の内容】**

まちづくり協議会が出来たら，行政協力委員制度を廃止し，行政協力委員業務をまちづくり協議会に委託するような話を聞いたが，どうなのか。

(新山地区)

**【回答】**

まちづくり協議会は，地域の皆様が集まり，話し合っ，課題解決や魅力ある地域づくりに取り組むことで，自治組織の活動を活発化させ，地域コミュニティを充実させることを目的にしています。

一方，行政協力委員制度は，広報紙等の配布，公的募金や市民要望の取りまとめを主な業務として，市政推進に関し市民の皆様に広く行政の浸透を図ることを目的としております。

このような目的の違いとともに，行政協力委員制度は昭和 42 年に発足以来，広く市民の皆様に定着していることから，まちづくり協議会設立後におきましても，行政協力委員制度の機能と組織は継続しております。

**【執行部への要請・要望】**

**【御意見等の内容】**

「まちづくり協議会について」

ゴミ袋の配布については，シルバーでなく，まちづくりで行うと無駄な経費がかからず，一人暮らし等の方とも話が出来ると思うが。

(新山地区)

**【回答】**

全体のまちづくり協議会の会合等で，申出の御意見を御提案していただき御協議願います。

執行部へは要請・要望として通知します。

**【執行部への要請・要望】**

当日の回答として，全体のまちづくり協議会の会合等で，御意見を御提案いただきたい旨，伝えております。

**【御意見等の内容】**

津波対策もよいが，この地区は関係ない。  
河川の氾濫対策もよろしくお願ひしたい。

(新山地区)

**【回答】**

議会としても承知しています。  
執行部へも要請しておきます。

**【執行部への要請・要望】**

津波対策は必要だが，新山地区では，河川の氾濫対策について検討していただきたい。

**【御意見等の内容】**

干拓地内，金崎～茂平間は，防犯灯もガードレールもない夜間，降雨時危険である。

(笠岡地区)

**【回答】**

要望としてお伺いします。

**【執行部への要請・要望】**

干拓地内，金崎～茂平間は，防犯灯もガードレールもないので，夜間，降雨時は大変危険である。

早期の見直しを要望します。



**【御意見等の内容】**

防犯灯の設置等，まちづくりに係る諸課題についてどのような方法で，担当課にいけばよいか。

(笠岡地区)

**【回答】**

安全・安心に係る防犯灯，空き家対策等，各地域の課題はまとめて，協働のまちづくり課へ要望することとなります。

**【執行部への要請・要望】**

当日の回答として，防犯灯の設置，空き家対策等，まちづくりに係る諸課題については，まとめて，協働のまちづくり課へ要望する旨，伝えております。

**【御意見等の内容】**

緑町の川沿いから天満屋ハピーズ，交差点は交通量が多く大変危険である，早く信号機の設置をお願いしたい。

(新横島・緑町地区)

**【回答】**

場所を確認し，担当課に依頼します。

**【執行部への要請・要望】**

緑町の川沿いから天満屋ハピーズ，交差点は交通量が多く大変危険である，早急に信号機の設置をお願いしたい。

**【御意見等の内容】**

新横島で色々行事を行う中で，駐車場がない1，7区に公園が有る，市民の喜ぶ一部駐車場の設置ができないか。

(新横島・緑町地区)

**【回答】**

公園法など困難な部分もありますが，担当課へ依頼します。

**【執行部への要請・要望】**

新横島で色々行事を行う中で，駐車場がない。1区と7区には公園が有るが，一部駐車場の設置ができないか検討していただきたい。